

平成 28 年 7 月 27 日

各 位

愛知県岡崎市仁木町字荒下 1 番地
マルサンアイ株式会社
代表取締役社長 渡辺 邦康
(コード番号: 2551)

お 問 合 せ 先
取締役経営企画部長(兼)管理担当 塚 信 好
電 話 番 号 0564-27-3700

マルサングループ中期経営計画策定に関するお知らせ

当社グループは、企業理念「健康で明るい生活へのお手伝い」、品質方針「常に顧客満足の視点を持ち、企業価値・ブランドの向上を図る。」のもと、みそ・豆乳を主力に、大豆のプロとして存在価値を高めていくとともに、将来的には自然の恵みから、おいしさと健康をお届けする総合食品メーカーを目指すことを経営戦略の基本としております。

この度、新たな成長ステージに向けて、2017年9月期を初年度とした、中期経営計画を策定いたしましたので、お知らせいたします。概要につきましては、添付資料をご参照ください。

以 上

マルサンディスクロージャー

『クリエイイト2020』

企業基盤を強化して夢の実現を図る
(夢...2023年グループ売上300億)

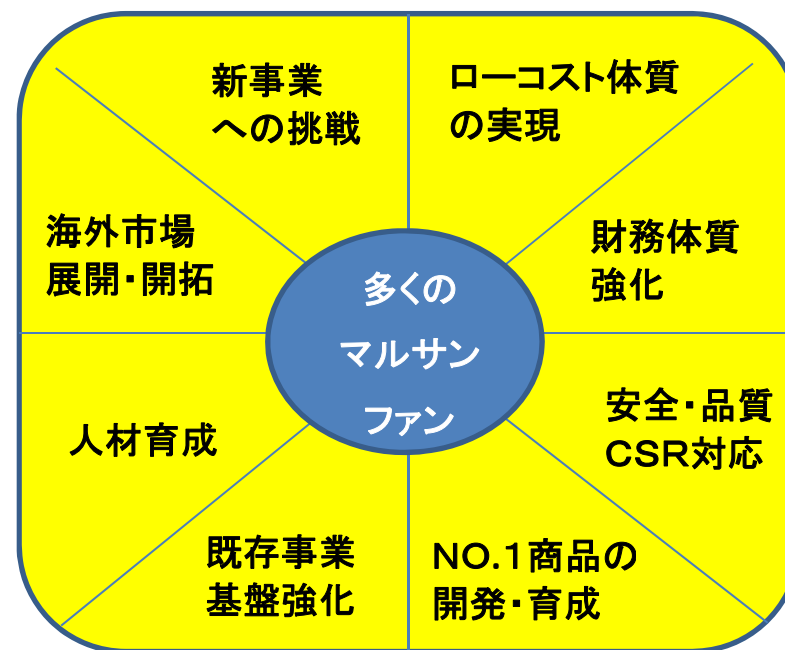
基本方針

5つの基盤強化

- 鳥取工場稼働による豆乳飲料事業拡大基盤強化
- 新カテゴリーへの種まき、商品開発育成、海外市場開拓による事業基盤の強化
- ローコスト体質による収益基盤強化
- FSSC22000認証取得を通じた食の安心安全基盤強化
- 人材育成基盤強化にて、企業風土を向上させる

3つの財務体質強化

- PLの改善...売上拡大、売上原価改善、経費削減
- BSの改善...自己資本比率の向上
- CFの健全化...フリーキャッシュフローの拡大



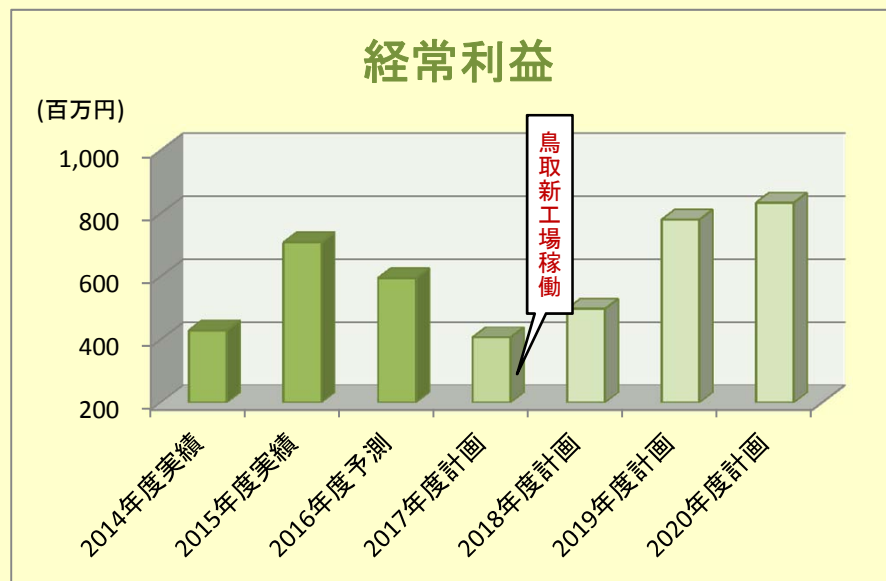
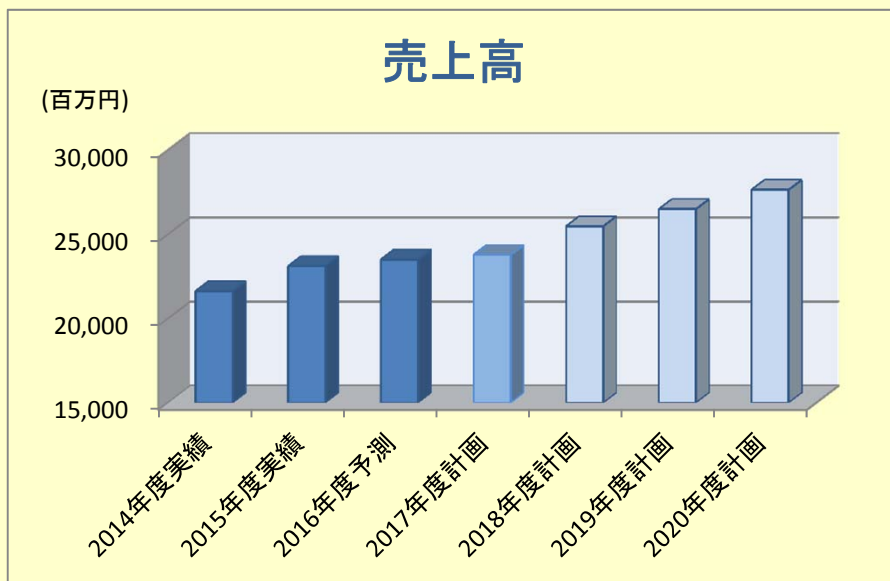
投資方針

大型投資として2017年稼働予定の鳥取工場を第一に考えています。また既存工場についても設備増強を積極的に進めていきます。海外においては中国、東南アジア拡大を視野に入れ準備をします。

配当方針

安定的に基本1株当たり30円の方針です。これを基本とし、利益状況に応じて検討してまいります。

第66期－第68期 マルサングループ中期戦略事業計画(概要)



事業構想	第65期(2016年度)	第66期(2017年度)	第67期(2018年度)	第68期(2019年度)
豆乳事業	基盤強化	拡大		
味噌事業	食べ方提案	バラエティー化		
アーモンド	市場拡大	拡大		
チルド	新しい大豆の形	事業化準備	事業化	拡大
海外	拡大準備	売上比率20%の実現		

FSSC22000認証取得(本社工場)	認証申請	認証取得	運用・見直し	運用・見直し
---------------------	------	------	--------	--------

鳥取新工場稼働	設立	第一期建設	第一期稼働	第二期準備
---------	----	-------	-------	-------